

# 令和2年度後志地区の研究活動

研修部長 仁木町立銀山中学校  
校長 庵 健 司

## 1. はじめに

後志小中学校長会は、小樽市を除く13町6村の公立小中学校に所属する小学校39名、中学校24名、計63名の会員で組織されている。各町村の校長会研修と管内を4つに分けたブロックでの研修を軸に推進し、各ブロック研究交流会、後志小中学校長会研究大会でその成果と課題を検証することで学校経営の改善と充実、学校の教育力の向上を図っている。



## 2. 研究計画

### (1) 研究の方針

- ①後志小中学校長会研究大会及び各ブロック研究交流会の共同研究を推進し、研究成果の交流に努め、学校経営の改善と充実を図る。
- ②道小、道中の研究課題と関連させ、全国・全道提言プロジェクトチームと連携し研究を推進する。

### (2) 研究主題

- ①研究主題：組織力を高め、人を育てる学校経営  
【視点1】主に組織力を高めるためのリーダーシップ  
【視点2】主に人材を育成するためのリーダーシップ

### (3) 研究推進と事業計画

- ①『後志小中学校長会研究大会』（ニセコ町）の開催[10月27日]
- ②『ブロック研究会』の開催[9月開催：今年度は中止]
- ③「研究の手引き」「研究紀要」の発行
- ④全道・全国大会への積極的参加[今年度紙面交流]
- ⑤プロジェクト活動の推進[今年度紙面発表]
- ⑥その他、職能向上に

## 3. 研究活動の概要

(1)全連小各種委員会調査への協力

(2)ブロック研究交流会：中止

(3)令和2年度後志小中学校長会研究大会

- 主 催 後志小中学校長会
- 期 日 令和2年10月27日（火）
- 会 場 ニセコ町 ニセコ町民センター
- 講 演 北海道教育庁渡島教育局主幹

毛利 繁 和 様

- 助言者 北海道教育庁後志教育局義務教育指導監 神 守 一 志 様  
 北海道教育庁後志教育局教育支援課長 川 野 靖 幸 様  
 北海道教育庁後志教育局義務教育指導班主査 小 田 浩 平 様

| 分科会            | 研究領域 | 提 言 者                   | 研 究 課 題                  |
|----------------|------|-------------------------|--------------------------|
| 第1分科会<br>小学校部会 | 山 麓  | 留寿都村立留寿都小学校<br>校長 松原 康雄 | 主に組織力を高めるための<br>リーダーシップ  |
|                | 南    | 島牧村立島牧小学校<br>校長 逢坂 俊紀   | 主に人材を育成すめるための<br>リーダーシップ |
| 第2分科会<br>中学校部会 | 北    | 赤井川村立赤井川中学校<br>校長 齋藤 直幸 | 主に組織力を高めるための<br>リーダーシップ  |
|                | 岩 宇  | 岩内町立岩内第一中学校<br>校長 田中 孝二 | 主に人材を育成すめるための<br>リーダーシップ |

(4) 第63回北海道小学校長会教育研究大会オホーツク・北見大会への参加

- 期 日 令和2年 9月 紙面発表にて実施  
 ○第6分科会「健やかな体を育むカリキュラムマネジメントと校長のあり方」では、  
 真狩村立真狩小学校 丸岡哲也校長がレポートを提出した。

(5) 第72回全連小研究協議会京都大会への参加

- 期 日 令和2年10月  
 ○紙面交流

(6) 第62回道中研究大会函館大会への参加

- 期 日 令和2年 9月 紙面発表にて実施  
 ○第4分科会「多様化した学校教育課題に対応できる教員の育成と働き方改革の推進では  
 余市町立東中学校 本田明美校長がレポートを提出した

(7) 第71回全日中研究協議会和歌山大会への参加

- 期 日 令和2年10月  
 ○紙面交流

(8) 各町村校長会研究交流[レポート交流]

#### 4. おわりに

今年度は、感染症拡大防止が優先され研究活動が制限されたが、後志小中学校長会研究大会については実施方法を工夫しながら開催することができた。会員の積極的な参加から、組織力を高めたり人材育成を推進したりするためのリーダーシップのあり方について協議し研鑽を深めることができた。ブロック研究交流会は実施できなかったものの各町村の校長会においては、それぞれにテーマを設定し研究を積み、すべての町村のレポートを全会員で共有することができた。研究大会につながる情報を提供することにもつながり、管内校長会の共同研究として充実したものとなった。今後も全会員の課題共有意識に基づく実践主体の共同研修であることを念頭に研鑽を重ね、管内教育充実に寄与する研究を進めていきたい。